

経尿道的膀胱腫瘍切除術(TUR-BT)を受けられる患者様へ ～入院診療計画書～

		氏名	様	病名: 膀胱癌	症状: 血尿・その他	年	月	日
経過		手術			手術には	時	分にいきます	
		入院時 手術前日			手術当日			術後1日目
月日		手術前			手術後			術後3日目以降
目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術について理解し、準備が整っている。 安心して手術に臨むことができる。 心配事や眠れないときは早めに看護師にお知らせください。 				【手術後】	<ul style="list-style-type: none"> 痛みが最小限で過ごすことができる。 血尿による尿管の閉塞がなく経過する。 尿管を抜いた後、排尿がある。 残尿感、残尿がない。 		【退院基準】
	尿の管の違和感や痛み吐き気等つらい症状があるときは、看護師にお知らせください。			尿の管を抜いた後、血尿や残尿感、排尿痛などあればお知らせ下さい			【退院基準】	
食事	通常食です (食事制限がある方は制限食)			 朝昼食べられません	看護師が麻酔が覚めたことを確認後 飲水・食事が可能となります		 水分は多めに摂るよう心がけましょう	
	時以降食べられません			時以降水分は とらないでください				
安静度		制限はありません			手術室には歩いて向かいます。 歩けない方はストレッチャーで向かいます。	帰室後はベッド上安静、麻酔がさめたら 医師の指示で歩行可能となります		
排泄			朝排便が無ければ 座薬をします		手術中に尿の管が入ります。 また、管の閉塞を防ぐため洗浄する場合があります			血尿の状態をみて午前中の回診で尿の管を 抜きます。 尿の管を抜いた後の1回目の尿はカップにと って見せて下さい。 血尿と残尿を調べます。
清潔		入浴しましょう			安静のため入浴はできません			シャワー浴出来ます 
内服薬 点滴		内服薬を確認します			時常用薬を飲みます	★手術中抗菌薬の点滴をします ★痛い時は痛み止めを使用します ★痛い時は我慢せずお知らせ下さい ★食事が開始になると内服薬も開始しま す。	★常用薬(抗凝固剤)は医師の指示で再開 になります	退院時服薬指導 (薬剤師)
		薬剤師より薬について 説明があります			時頃点滴をします			
検査					酸素吸入をします			
説明 指導	入院生活、手術に 関する説明をします			麻酔科医による麻酔 説明があります			術後説明 	退院後の治療に ついて説明します 組織の結果は 外来でお話します
	特別な栄養管理の必要性 有 ・ (無)			 (手術室へ行く前に) 貴重品は家族又は金庫に保管して下さい 眼鏡、入れ歯、指輪、カツラ等ははずします(補聴器はつけたままで行きます)				
備考	《手術に必要な物》 平オムツ2～3枚 T字帯1枚			主治医: 印	看護師:		旭川赤十字病院3階きた病棟 	
				主治医以外の担当者	薬剤師:			
				栄養士:				

※状況により変更になる場合があります